

## リニアテクノロジー、新製品「LT3965」を発売開始

### 複雑な LED マトリックス設計を簡素化する 8 スイッチ・マトリックス LED 調光器

リニアテクノロジー株式会社は、8 個の個別の LED や LED セグメントの独立した調光と診断が可能な LED バイパス・スイッチング・デバイス「LT3965」の販売を開始しました。LT3965EFE は、熱特性が改善された 28 ピン TSSOP パッケージで供給されます。インダストリアル温度バージョンの LT3965IFE は、 $-40^{\circ}\text{C}$ ~ $125^{\circ}\text{C}$  の動作温度範囲で仕様が規定されています。1,000 個時の参考単価は 3.95 ドルからで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細情報は、リニアテクノロジーの Web サイトをご参照ください ([www.linear-tech.co.jp/product/LT3965](http://www.linear-tech.co.jp/product/LT3965))。LT3965 のビデオ [www.linear-tech.co.jp/solutions/5973](http://www.linear-tech.co.jp/solutions/5973) をご覧ください。

LT3965 は、電流源として動作する LED ドライバ回路とともに動作します。このデバイスは、個別に制御可能な 8 個の 17V/330m $\Omega$  フローティング NMOS スイッチを備えています。これらの内部パワー・スイッチと内蔵の I<sup>2</sup>C シリアル・インタフェースを使用することにより、ストリング内の個々の LED をオン/オフしたり、PWM 調光をして LED マトリックス内でユニークなパターンを表現したりすることができます。

標準的なアプリケーションとして、自動車用マトリックス LED ヘッドライト、産業用照明、大型 LED ディスプレイの照明などがあります。I<sup>2</sup>C シリアル・インタフェースにより、調光状態間の 11 ビット分解能のフェード遷移の有無を含めた 256:1 の調光比のデジタル設定が可能です。各スイッチは、1 個の LED、もしくは最大 16V までの直列接続された LED セグメントの制御とモニタを行うことができます。LT3965 の 8V~60V の入力電圧範囲は、自動車や産業用のアプリケーションで一般的に使用されるさまざまな LED ドライバに対応可能です。大きな LED マトリックスのアプリケーションでは、複数の LT3965 (最大 16 個) を共通の I<sup>2</sup>C バスで制御することができます。

LT3965 の 8 個のスイッチは、並列または直列に接続してストリング内の 1 個または複数個の LED の電流をバイパスすることができます。複数の LT3965 を使用する場合には、I<sup>2</sup>C シリアル・インタフェースにより、マスターのマイクロコントローラと、スレーブとして構成される 1 個または複数個の LT3965 の間の通信が可能になります。LT3965 はクロック発生器を内蔵し、PWM 調光用の外部クロック・ソースにも対応しています。さらに、LT3965 の各チャネルは、開放 LED と短絡 LED の両方のフォルトの通知および保護の機能を備えています。このデバイスは、熱特性が改善された 28 ピン TSSOP パッケージで供給され、マトリックス調光アプリケーションに対する実装面積の小さいソリューションを実現します。

#### LTM4677 の特長:

- 8 個の独立した 17V 330m $\Omega$  NMOS スイッチ
- 各スイッチに対する独立したオン/オフ調光制御
- 開放 LED および短絡 LED フォルト通知機能を備えた I<sup>2</sup>C シリアル・インタフェース

- プログラム可能なI<sup>2</sup>Cアドレス
- VDD範囲: 2.7V~5.5V、VIN範囲: 8V~60V
- デジタルでプログラム可能な256:1のPWM調光
- PWM調光状態間のフェード遷移
- オプションの内部クロック発生器またはPWM調光用の外部クロック・ソース
- ノイズ低減のためにスルーレートが制限されたスイッチング
- 開放LED過電圧保護
- プログラム可能な開放LEDと短絡LEDのしきい値
- 熱特性が改善された28ピンTSSOPパッケージ

フォトキャプション: 8 スイッチ・マトリックス LED 調光器

Copyright: 2015 Linear Technology Corporation

###

### リニアテクノロジーについて

S & P 500 の一員であるリニアテクノロジーは、過去 30 年にわたり広範囲に渡る高性能アナログ IC の設計・製造及びマーケティング活動を行い、世界中の多くの企業に提供しています。リニアテクノロジーの半導体は、私たちのアナログ世界と「通信」、「ネットワーキング」、「産業」、「自動車」、「コンピュータ」、「医療」、「精密機器」、「民生」さらには「軍需航空宇宙」システムで幅広く使用されている、デジタル・エレクトロニクスとの架け橋の役目を担っています。リニアテクノロジーは、パワーマネージメント、データ変換、信号調整、RF、インタフェース、 $\mu$ Module サブシステム及びワイヤレス・センサ・ネットワーク製品を設計・製造・販売しています。詳細は同社 Web サイトをご参照ください。  
<http://www.linear-tech.co.jp>

LT, LTC, LTM, Burst Mode,  $\mu$ Module, Over-the-Top, LTP 及び会社ロゴは Linear Technology Corporation の登録商標です。FracNWizard 及び ClockWizard は Linear Technology Corporation の商標です。その他の登録商標・商標は、

それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

メディアの方お問い合わせ先、記事掲載時のお問い合わせ先:

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 2-5-2 須田町佐志田ビル 4F

株式会社中外 松田(まつだ)

TEL: 03-3255-8411(代表)

Email: [linear@chugai-ad.co.jp](mailto:linear@chugai-ad.co.jp)

本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications

[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com) 408-432-1900 ext 2419

Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com) 408-432-1900 ext 2233

以上